

脳神経内科

2021. 2. 1 現在

常勤医 3名（うち専攻医 1名）、非常勤医（登録医）1名

指導医：日本内科学会認定 教育施設指導医 1名、日本神経学会 指導医 1名、
日本脳卒中学会 脳卒中指導医 1名、日本頭痛学会 認定指導医 1名

専門医：日本神経学会 神経内科専門医 2名、日本内科学会認定 総合内科専門医 1名
日本脳卒中学会 専門医 1名、日本頭痛学会認定 頭痛専門医 1名

入院患者数（2020年） 169人/年

脳血管障害 121人、免疫性神経疾患 12人、神経感染症 6人、てんかん 9人、
神経変性症 3人、その他 18人

外来患者数 約300人/月 うち初診 約30人/月

受け持ち入院患者数：10人/月程度（チーム制）

カンファレンス：ブリーフィング、ICUカンファレンス（毎日）

病棟回診、チーム医療カンファレンス（週1回）

脳神経画像カンファレンス（月1回）

経験できる主な神経疾患：脳梗塞、神経免疫疾患（中枢性脱髄疾患、免疫性ニューロパチー、神経筋接合部疾患など）、筋・末梢神経疾患、運動ニューロン疾患、神経変性疾患、神経感染症、高次脳機能障害、意識障害、てんかん、頭痛など

経験できる主な手技等：神経学的診察法、頭部CT、MRI画像の読影、脳波・電気生理検査の判読、髄液検査、血栓溶解療法、栄養管理、リハビリテーションなど

脳神経内科の研修アピールポイント；

当院は、日本神経学会専門医制度准教育施設、日本脳卒中学会認定研修教育病院および日本頭痛学会准教育施設として認定されており、それぞれの専門医、指導医を有しています。

当科では、脳血管障害の他、神経感染症や免疫性神経疾患など、主に神経救急疾患の診療を行っています。脳卒中ケアユニット6床を有し、脳神経外科と綿密な連携を取って、24時間体制で超急性期の脳動脈再開通療法に対応しています。また、院内の多職種連携によるチーム医療や地域医療連携を推進し、急性期診療からリハビリテーション、再発予防治療まで、個々の患者に応じた最適の治療を提供しています。